令和3年度　事務事業評価調書	施策名	高齢者、障がい者の就業促進	施策コード　05162

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点 (E) (I) 】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況 (F) (J) (M) 】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)**】**
見直し状況（F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度																								ACTION 結果への対応（令和4年度）					
								前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）		執行体制			フルコスト（千円）	一次政策評価																二次政策評価 意見	次年度方向性 (Q)		重点点検事業 見直し			二次政策評価 意見への対応状況
										うち一般財源	本庁	出先機関	人工計		対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	重点点検事業															次年度対応内容 (R)	I ゼロカーボン (S)	II Society 5.0 (T)	III 新型コロナウイルス感染症 (U)	
																		I　ゼロカーボン				II　Society5.0				III　新型コロナウイルス感染症			IV　前年度意見								
																		計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	該当 (O)	対応状況 (P)							
0822			一般	高年齢者労働能力活用事業費補助金	①	シルバー人材センターの健全育成・設置促進を図るため、道内シルバー人材センターの指導調整機関である（社）北海道シルバー人材センター連合会に対し補助	雇用労政課	0	6,906	6,906	1.0	0.0	1.0	14,716	①	改善（指標分析）	・高年齢者労働能力活用事業費補助金は、道内のシルバー人材センターの指導調整機関である（社）北海道シルバー人材センター連合会の運営費に 対する補助が目的であり、本施策項目における、予算事業としては、唯一のものであるが、非予算の他の取組と併せて推進しているものである。 ・本補助金については、本連合会の運営の安定に資するため、現状維持とし、他の取組の改善により、対応することとしたい。	ー	④	①	補助事業者である北海道シルバー人材センター連合会が、会員である各シルバー人材センターを対象として行う研修会等をオンラインで実施済	ー	⑥	①	補助事業者である北海道シルバー人材センター連合会が、会員である各シルバー人材センターを対象として行う研修会等をオンラインで実施済	○	①	補助事業者である北海道シルバー人材センター連合会が、会員である各シルバー人材センターを対象として行う研修会等をオンラインで実施済			高齢者の就業促進のため、高齢者が働きやすい環境づくりを進めることは重要であり、様々な形で地域に貢献し、元気に活躍できる社会づくりに関する取組の一層の推進を検討すること。	改善	地域における高齢者の就業促進に向け、従来の取組を継続するとともに、事業主をはじめ、広く道民全体の理解を深めるための広報活動の充実により、高齢者の雇用に係る一層の機運の醸成を図る。				地域における高齢者の多様な就業機会を確保するため、シルバー人材センターへの支援等の取り組みを継続するとともに、高齢者雇用に関する制度等をホームページで紹介するなどし、高齢者雇用に係る一層の理解促進を図る。
計								0	6,906	6,906	1.0	0.0	1.0																								

■令和４年度　新規事業